

# 千葉大学医学部附属病院の食道・胃腸外科で手術前に ストーマサイトマーキングを実施された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年9月18日

食道・胃腸外科

食道・胃腸外科では、ストーマサイトマーキング実施時の腹直筋外縁部の位置確認の現状と課題に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2024年1月1日～2025年12月31日の間に食道・胃腸外科で手術前にストーマサイトマーキングを実施された方

### 1. 研究課題名

「ストーマサイトマーキングに関する画像診断を用いた後方視的観察研究」

### 2. 研究期間

2026年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

ストーマサイトマーキング（以下マーキング）は、手術後の合併症予防、生活の質に大きく影響するため、正確な実施が求められています。マーキングは腹筋や臍との位置関係を考慮する必要があり、視触診による一般的な方法で当院でも実施しています。しかしながら、腹筋の位置が触診では分かりにくく位置がずれてしまったり、臍に接近したマーキングとなったりすることがあります。そのため、視触診によるマーキング位置とCT画像とを比較して現状を検証し、マーキングにおける課題から、より正確なマーキング実施に向けた医療者の知識・技術の向上を目的としています。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録に記載されている年齢、性別、身長、体重、既往歴、手術前後のCT画像（腹直筋外縁の位置、ストーマ造設位置、腹部脂肪層の厚み）、ストーマサイトマーキング実施記録

## 5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：食道・胃腸外科 栃木 透

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院看護部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院

食道・胃腸外科 栃木 透

(病院長：大鳥 精司)

043(222)7171 内線6523